

# 公園の風景

## = いきいき野鳥の写真展 =

5月10日から公園ビジターセンター内で一般公募した野鳥の写真が展示されています。日本国内で撮影された、いきいきとした野鳥たちの姿を是非見に来てください。

また愛鳥週間ポスターコンクール、小学、中学、高校生の部それぞれの最優秀賞と優秀賞に選ばれた作品6枚も展示されています。そのうちの一点は全国コンクールに入選した中学生の津笠蓮さんの作品です。合せてご鑑賞ください。6月10日（日）まで。



写真展を鑑賞する来館者

## = 子どもレンジャーが行く① =

新年度の始まった4月15日（日）、子どもレンジャークラブの開講式がありました。

子どもレンジャークラブは「自然観察を通して自然環境や生き物に関心を持ち、子供たちの自立心を養う」ことを目的に2012年から小学3年生以上を対象に実施されている自然学習教室です。

今年度は21人の小学生が応募しました。自己紹介などのあと4月のテーマ「春の花をさがそう」の学習に入りました。今後「さえずる鳥をさがそう」「トンボをさがそう」など毎月のテーマに沿って、レンジャーの指導を受けながら公園内を観て歩きます。

来年3月には学習の成果をまとめ「手作り図鑑」を作る予定です。今年一年、子どもレンジャークラブの成長を追いかけてみたいと思います。

## = ミサゴの人工巣台 =

公園の東側に設置されているミサゴのための人工巣台。ミサゴの繁殖期がやってきたいま、巣は相変わらずカラのままである。昨秋よりレンジャーの間でも営巣「する」「しない」と意見が二分していたが、今期は「しない」派の予想が的中したようだ。春先には雌雄が巣台周辺を飛び交う姿が望まれていたが、カップルで仔細に検討した結果、雌のゴーサインが出なかつたようで、カップルのご入居とはならなかつた。今後も期待を持って注目していきたい。